

## 富山県金融経済クォーターリー ----- 基調判断推移

年 月	基 調 判 断
2004/8 (2004年夏)	富山県の景気は、業種間、企業間の格差を伴いながら、全体として着実な回復を続けている。
2004/11 (2004年秋)	富山県の景気は、足もと幾分テンポを緩めつつも、着実な回復を続けている。
2005/2 (2005年冬)	富山県の景気は、生産が横這いに転じているものの、緩やかながら回復を続けている。
2005/5 (2005年春)	富山県の景気は、生産が横這いとなっているものの、緩やかながら回復を続けている。
2005/8 (2005年夏)	富山県の景気は、緩やかながら回復を続けており、生産面などにも持ち直しの動きが明確化している。
2005/11 (2005年秋)	富山県の景気は、生産面で増加基調に転じるなど、緩やかな回復を続けている。
2006/2 (2006年冬)	富山県の景気は、生産面の増加基調が続くなど、緩やかな回復を続けている。
2006/5 (2006年春)	富山県の景気は、着実に回復している。
2006/8 (2006年夏)	富山県の景気は、着実に回復している。
2006/11 (2006年秋)	富山県の景気は、着実に回復している。
2007/2 (2007年冬)	富山県の景気は、着実に回復している。
2007/5 (2007年春)	富山県の景気は、回復を続けている。
2007/8 (2007年夏)	富山県の景気は、緩やかに回復している。
2007/11 (2007年秋)	富山県の景気は、緩やかに回復している。
2008/2 (2008年冬)	富山県の景気は、一部で弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。
2008/5 (2008年春)	富山県の景気は、エネルギー・原材料価格高の影響などから、減速している。

年 月	基 調 判 断
2008/8 (2008年夏)	富山県の景気は、エネルギー・原材料価格高の影響などから、減速感が増している。
2008/11 (2008年秋)	富山県の景気は、海外経済の減速や既往のエネルギー・原材料価格高の影響などから、停滞色が強まっている。
2009/2 (2009年冬)	富山県の景気は、海外経済の減速などから、大幅に悪化している。
2009/5 (2009年春)	富山県の景気は、悪化している。
2009/8 (2009年夏)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、足もと下げ止まっている。
2009/11 (2009年秋)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられている。
2010/2 (2010年冬)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられている。
2010/5 (2010年春)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、緩やかに持ち直している。
2010/8 (2010年夏)	富山県の景気は、依然として厳しい面もみられるが、着実に持ち直している。
2010/11 (2010年秋)	富山県の景気は、持ち直しの動きが弱まりつつある。
2011/2 (2011年冬)	富山県の景気は、持ち直しの動きが弱まりつつある。
2011/5 (2011年春)	富山県の景気は、東日本大震災以降にみられている停滞感がこのところ和らいでおり、企業の業況感や家計のマインドも慎重さが幾分後退している。
2011/8 (2011年夏)	富山県の景気は、一部に厳しさもみられるが、全体としては持ち直しの動きが続いている。
2011/11 (2011年秋)	富山県の景気は、一部に厳しさが残るものの、全体としては持ち直しの動きが続いている。
2012/2 (2012年冬)	富山県の景気は、全体としては持ち直しの動きが続いているものの、一部でそのペースが緩やかになっている。
2012/5 (2012年春)	富山県の景気は、全体としては持ち直しの動きが続いているものの、一部でそのペースが緩やかになっている。
2012/8 (2012年夏)	富山県の景気は、海外経済減速の影響が一部にみられるものの、全体としては持ち直しの動きが続いている。

年 月	基 調 判 断
2012/11 (2012年秋)	富山県の景気は、弱含みとなっている。
2013/2 (2013年冬)	富山県の景気は、弱含みとなっている。
2013/5 (2013年春)	富山県の景気は、持ち直しの動きがみられる。
2013/8 (2013年夏)	富山県の景気は、持ち直している。
2013/11 (2013年秋)	富山県の景気は、持ち直している。
2014/2 (2014年冬)	富山県の景気は、緩やかに回復しつつあり、このところ個人消費や住宅投資で消費税率引き上げ前の駆け込み需要もみられている。
2014/5 (2014年春)	富山県の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響を受けつつも、緩やかに回復している。
2014/7 (2014年夏)	富山県の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響を受けつつも、緩やかに回復している。
2014/11 (2014年秋)	富山県の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が残存しているが、緩やかに回復している。
2015/2 (2015年冬)	富山県の景気は、緩やかな回復基調を続けている。
2015/5 (2015年春)	富山県の景気は、回復している。
2015/7 (2015年夏)	富山県の景気は、回復している。
2015/11 (2015年秋)	富山県の景気は、回復を続けている。
2016/2 (2016年冬)	富山県の景気は、回復を続けている。
2016/5 (2016年春)	富山県の景気は、回復を続けている。
2016/7 (2016年夏)	富山県の景気は、一部に鈍さがみられるものの、回復を続けている。
2016/11 (2016年秋)	富山県の景気は、一部に鈍さがみられるものの、回復を続けている。

年 月	基 調 判 断
2017/2 (2017年冬)	富山県の景気は、着実に回復している。
2017/5 (2017年春)	富山県の景気は、緩やかに拡大している。
2017/7 (2017年夏)	富山県の景気は、緩やかに拡大している。
2017/11 (2017年秋)	富山県の景気は、緩やかに拡大している。
2018/2 (2018年冬)	富山県の景気は、拡大している。
2018/5 (2018年春)	富山県の景気は、拡大している。
2018/7 (2018年夏)	富山県の景気は、拡大している。
2018/11 (2018年秋)	富山県の景気は、拡大している。
2019/2 (2019年冬)	富山県の景気は、拡大している。
2019/5 (2019年春)	富山県の景気は、緩やかに拡大している。
2019/7 (2019年夏)	富山県の景気は、緩やかに拡大している。
2019/11 (2019年秋)	富山県の景気は、引き続き拡大基調にあるが、その速度は一段と緩やかになっている。
2020/2 (2020年冬)	富山県の景気は、引き続き拡大基調にあるが、その速度は一段と緩やかになっている。
2020/5 (2020年春)	富山県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、悪化している。
2020/7 (2020年夏)	富山県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、大幅に悪化している。
2020/11 (2020年秋)	富山県の景気は、厳しい状態にあるが、持ち直しつつある。
2021/2 (2021年冬)	富山県の景気は、厳しい状態にあるが、持ち直しつつある。

年 月	基 調 判 断
2021/5 (2021年春)	富山県の景気は、一部に下押し圧力が続いているが、総じてみると持ち直している。
2021/7 (2021年夏)	富山県の景気は、一部に下押し圧力が続いているが、総じてみると持ち直している。
2021/11 (2021年秋)	富山県の景気は、持ち直している。
2022/2 (2022年冬)	富山県の景気は、持ち直しの動きが一服している。
2022/5 (2022年春)	富山県の景気は、持ち直しつつある。
2022/7 (2022年夏)	富山県の景気は、基調としては持ち直している。
2022/11 (2022年秋)	富山県の景気は、基調としては持ち直している。
2023/2 (2023年冬)	富山県の景気は、持ち直している。
2023/5 (2023年春)	富山県の景気は、持ち直している。
2023/7 (2023年夏)	富山県の景気は、持ち直している。
2023/11 (2023年秋)	富山県の景気は、緩やかに回復している。
2024/2 (2024年冬)	富山県の景気は、緩やかに回復していたものの、能登半島地震の影響により、生産や個人消費を中心に現時点で強い下押しの動きがみられる。
2024/5 (2024年春)	富山県の景気は、回復に向けた動きがみられている。
2024/7 (2024年夏)	富山県の景気は、回復に向けた動きがみられている。
2024/11 (2024年秋)	富山県の景気は、緩やかに回復しつつある。
2025/2 (2025年冬)	富山県の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。
2025/5 (2025年春)	富山県の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。